



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社 シダー

上場取引所

東名

コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 座小田 孝安

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 下屋敷 寛

TEL 093-932-7005

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	13,677	1.8	512	32.9	424	29.2	450	19.7
2025年3月期第3四半期	13,437	3.5	763	18.7	599	11.9	376	5.5

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 454百万円 (19.0%) 2025年3月期第3四半期 381百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	40.17		
2025年3月期第3四半期	33.56		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	19,956	1,830	9.2	163.08
2025年3月期	20,003	1,496	7.4	132.34

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 1,830百万円 2025年3月期 1,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		10.00	10.00
2026年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	17,898	0.4	670	24.8	396	40.7	251	27.7	22.41	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	11,476,000 株	2025年3月期	11,476,000 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	254,037 株	2025年3月期	254,037 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	11,221,963 株	2025年3月期3Q	11,221,963 株

(注)期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期3Q 253,900株、2025年3月期 253,900株)が含まれております。また株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています(2026年3月期3Q 253,900株、2025年3月期3Q 253,900株)。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方、資源価格や原材料価格の高騰、物価の上昇、世界情勢の緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護サービス業界におきましては、引き続き超高齢化社会への移行に伴い、介護サービスの利用者数は増加し、需要は更に高まっております。

その一方で、様々な業種にて人材不足が叫ばれている中、介護サービス業界におきましても、海外の人材も含め、人材確保に取り組むことは急務となっており、有資格者の確保はとりわけ困難な状況となっております。それらを改善するために、業界では、介護事業に従事することが社会において魅力があり、生きがいを持てる環境造りが求められております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。費用面では、介護職員に係る人件費の増加により売上原価が増加し、また、管理部門の強化等により販売費及び一般管理費も増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,677百万円（前年同期比1.8%増）となり、営業利益は512百万円（前年同期比32.9%減）、経常利益は424百万円（前年同期比29.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は450百万円（前年同期比19.7%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(デイサービス事業)

当セグメントにおきましては、既存デイサービス施設のサービスの質の向上により施設稼働率の向上に努めました。その結果、売上高は3,125百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益は321百万円（同12.4%増）となりました。

(施設サービス事業)

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し入居率の向上に努めまいりましたが、売上高は9,598百万円（同0.6%増）、セグメント利益は1,206百万円（同12.9%減）となりました。

(在宅サービス事業)

当セグメントにおきましては、訪問看護ステーション1施設を新規開設しており、積極的な施設展開を図ってまいりました。また利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりましたが、売上高は877百万円（同0.3%減）、セグメント損失は98百万円（前年同期はセグメント損失34百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて46百万円減少して19,956百万円となりました。これは主として、現金及び預金が259百万円、売掛金が168百万円増加し、建物及び構築物が168百万円、リース資産が160百万円、敷金及び保証金が133百万円減少したことによるものであります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて380百万円減少して18,126百万円となりました。これは主として、短期借入金が410百万円、退職給付に係る負債が57百万円、その他に含まれている未払金が144百万円、預り金が132百万円増加し、未払法人税等が123百万円、賞与引当金が192百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が405百万円、リース債務が372百万円減少したことによるものであります。また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて333百万円増加して1,830百万円となりました。これは主として、利益剰余金の336百万円増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,481	1,740
売掛金	2,945	3,114
その他	172	195
貸倒引当金	△1	△2
流动資産合計	4,598	5,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,407	6,239
土地	2,778	2,795
リース資産（純額）	3,227	3,067
その他（純額）	207	291
有形固定資産合計	12,621	12,395
無形固定資産	73	53
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,090	1,956
その他	625	504
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	2,711	2,459
固定資産合計	15,405	14,907
資産合計	20,003	19,956

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流动負債		
買掛金	280	316
短期借入金	3,740	4,150
1年内返済予定の長期借入金	766	764
未払法人税等	150	26
賞与引当金	262	70
その他	1,266	1,506
流动負債合計	6,466	6,834
固定負債		
长期借入金	5,083	4,680
リース債務	4,661	4,288
退職給付に係る負債	759	816
株式給付引当金	14	19
資産除去債務	575	581
その他	945	905
固定負債合計	12,040	11,292
負債合計	18,507	18,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	432	432
資本剰余金	307	314
利益剰余金	808	1,144
自己株式	△59	△59
株主資本合計	1,488	1,831
その他の包括利益累計額	△3	△0
その他の包括利益累計額合計	△3	△0
非支配株主持分	11	—
純資産合計	1,496	1,830
負債純資産合計	20,003	19,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,437	13,677
売上原価	11,585	12,013
売上総利益	1,851	1,664
販売費及び一般管理費	1,087	1,151
営業利益	763	512
営業外収益		
受取利息	5	7
受取賃貸料	19	12
助成金収入	48	113
その他	12	31
営業外収益合計	85	163
営業外費用		
支払利息	243	251
その他	7	0
営業外費用合計	250	252
経常利益	599	424
特別利益		
事業譲渡益	—	211
固定資産売却益	70	—
保険解約返戻金	112	—
特別利益合計	183	211
特別損失		
特別功労金	250	—
特別損失合計	250	—
税金等調整前四半期純利益	532	635
法人税、住民税及び事業税	83	94
法人税等調整額	70	89
法人税等合計	154	184
四半期純利益	378	451
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	376	450

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	378	451
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	3	2
その他の包括利益合計	3	2
四半期包括利益	381	454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380	453
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,941	9,540	880	13,361	75	13,437
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	913	913
計	2,941	9,540	880	13,361	988	14,350
セグメント利益又は 損失（△）	286	1,386	△34	1,637	94	1,731

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,637
「その他」の区分の利益	94
セグメント間取引消去	2
全社費用（注）	△970
四半期連結損益計算書の営業利益	763

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,125	9,598	877	13,600	76	13,677
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	944	944
計	3,125	9,598	877	13,600	1,020	14,621
セグメント利益又は 損失（△）	321	1,206	△98	1,429	91	1,520

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,429
「その他」の区分の利益	91
セグメント間取引消去	△1
全社費用（注）	△1,005
四半期連結損益計算書の営業利益	512

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	537百万円	578百万円

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり四半期純利益	33円56銭	40円17銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益（百万円）	376	450
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益（百万円）	376	450
普通株式の期中平均株式数（千株）	11,221	11,221

(注) 1 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「従業員株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を、1 株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前第3四半期連結累計期間253千株、当第3四半期連結累計期間253千株）。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。